

2019 年 7 月 3 日
いちかわ未来創造会議・市川市

「いちかわ未来創造会議」が 新プロジェクト「ICHIKAWA COMPANY」を発表

市民、民間パートナー、行政が一体となり、
市民目線×専門技術で都市の課題解決を図る
「ICHIKAWA MODEL」構築へ

～「健康なまちづくり」をテーマとした社会実証実験も募集～

「いちかわ未来創造会議」および市川市は、7 月 2 日（火）に市川市 仮本庁舎にて「いちかわ未来創造会議」新プロジェクトに関する記者会見を行い、市川市長の村越祐民^{ひろたみ}より、新プロジェクト「ICHIKAWA COMPANY」とプロジェクトのロゴマークを発表いたしました。

「いちかわ未来創造会議」は産学官の連携を通じ、先進的技術や斬新な発想に基づく既存技術の組み合わせなどの活用により、便利で暮らしやすいまちの実現を図ることを目的に、市川市が本年 4 月 11 日に設置した組織体です。

「ICHIKAWA COMPANY」のプロジェクト名は「都市の課題解決を図る市川市民のための仮想会社」という意味に由来し、市川市民、専門性を有する民間パートナー、行政が一体となって、先進的な取り組みを継続的に生み出し、生活満足度の向上と市民の誇りの醸成を目指します。

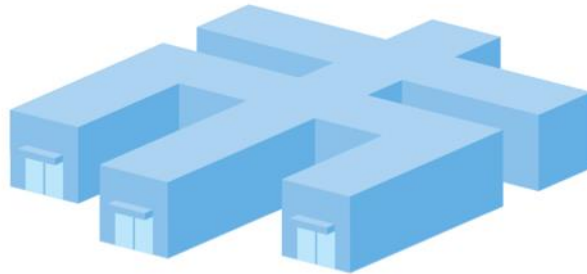
市長は「市川市は、自前主義ではなく、外からの新しい力を取り入れたオープンイノベーションを行っていく。市民の皆さまや市外の方々、あるいは市川市で新しい技術を試してみたいという企業に参加をしていただきたい。都市課題の解決を市川市で実践することで、世界の都市へ拡げていき、世界中に市川の存在を知っていただきたい。」と述べました。



<フォトセッション>

■ 「ICHIKAWA COMPANY」プロジェクトロゴ

市川の「市」の文字が浮かび上がったような形をした、仮想会社「ICHIKAWA COMPANY」のオフィスをイメージ。企業、有識者、市民の三者の入口があり、これらが化学反応を起こすことで、課題がスピーディーに解決されていくイメージを視覚化しました。



ICHIKAWA COMPANY

■ 「ICHIKAWA COMPANY」の 8 つの目標

「ICHIKAWA COMPANY」は市民の方々の豊かな都市生活の実現に向けて、以下の 8 つの目標を掲げます。

①都市生活をスマートにしよう。

IT 技術を活用して、市民と行政のスムーズな接点づくりや、都市生活の快適性を高めていく施策に取り組んでいきます。

Smart Life



②シェアリングで発想しよう。

都市環境の中で生じるロスやスペースなどの

「スキマ」を有効活用することで、都市生活の質の向上を目指していきます。

Sharing Economy



③健康な毎日を送ろう。

市民の方々の健康生活をより良くするために、健康データの活用や健康プログラムの実践など、先進的な取り組みを行っていきます。

Healthy Life



④子どもの創造力を豊かにしよう。

子育て環境の向上と、未来を担う子どもたちの創造性を育む取り組みを行っていきます。

Creative Education



⑤これからの働き方を実践しよう。

働く人々の意識やスタイルが変わるなかで、
これからのワークスタイルに沿ったサービスを提供していきます。



⑥自然を暮らしに取り入れよう。

市川市を取り巻く豊かな自然と共存する都市生活のあり方を提案していきます。

Ecology Lifestyle



⑦多様性ある文化をつくろう。

市川市内在住のさまざまな国籍の方々との交流を通じて、
多様性を楽しめる文化を創造していきます。

Diversity



⑧市川への愛と誇りを育てよう。

住むだけの都市生活ではなく、市川らしさを
市民の方々と共に育んでいけるような取り組みを行っていきます。

Civic Pride



■ 「ICHIKAWA COMPANY」の8つの目標の実現に向けた今後の取り組み

① 「フードロス削減コミュニティ」の形成

IT 技術(情報システムのマッチング機能)を活用して ID を発行し、余剰食材を贈与循環させる
「フードロス削減コミュニティ・ユニット」を立ち上げます。

例えば、食品を贈与したい住民同士や住民と企業とをマッチングし、余剰食材の贈与循環を最適化することで、フードロスの削減を目指します。

② 「人材ブースター」の形成

産学官との連携により、起業家を創出するための人材育成に必要な情報基盤である「人材ブースター」の構築を進めます。

例えば、効果的に相互資源の情報共有を行うことで、若手の起業家を生み出す土壌の醸成を目指します。

③ 「いちかわクルー」の実現

ふるさと納税利用者など、市川市に興味を持つ市外の住民に ID を付与し、継続的に多様な形で関わる「関係人口」の増加に努めます。

例えば、関係人口を「いちかわクルー」と称し、イベントや催し物での体験などの特典を付与すると
いった、参加者同士の交流を促進します。

■ 社会実証実験の実施 ～今年度のテーマは「健康なまちづくり」～

「ICHIKAWA COMPANY」が掲げる8つの目標に挑むスタートアップ・研究者に実証フィールドを提供し、科学・技術の社会実装とさらなる発展を目指すことで、地域が抱える課題を解決し、地域住民にとって便利で暮らしやすいまちの実現を図ります。今年度の募集テーマは「健康なまちづくり」です。

【今後のスケジュール】

2019 年 7 月 2 日 実証実験のエントリー受付開始

2019 年 8 月 23 日 採択者の決定

2019 年 9 月～2020 年 2 月 実証実験の実施

2020 年 3 月 21 日 実証実験の成果報告会

※募集要項の詳細は社会実証実験に関するホームページ(URL:<http://ichikawa-poc.com>)をご覧ください。

■ 「ICHIKAWA COMPANY」の WEB サイトを開設

「ICHIKAWA COMPANY」の WEB サイト(URL:<https://ichikawa-company.com/>)を 7 月 2 日(火)より開設いたしました。「ICHIKAWA COMPANY」の取り組みや社会実証実験の進捗状況など、最新情報を発信していきます。